

25年度 氷見市教育総合センターだより 第1報

メールアドレス kyouikukenkyu@city.himi.lg.jp

ホームページアドレス <http://www.city.himi.toyama.jp/hp/menu000000500/hpg000000416.htm>

「根っこ」が育つ土壌づくり

氷見市教育総合センター

次長 濱田 義博

学校は、子どもたちが育つ土壌の役割を果たすところだと考えます。

柔らかく耕した土壌に、空気と適当な水分や養分があれば、植物が根を張ってすくすくと成長し、やがてそれぞれの花を咲かせます。このように、子どもたちにも育つ土壌としての条件が整った学校があれば、しっかりと根を張り、将来それぞれに確かな自分を創っていくと考えます。

子どもの育ちというと、とかく成長が見えやすい部分、植物で言えば地表に出た部分を評価しがちです。しかし、私たちが担う学校教育で大切にしなければならないのは、見えにくい地下の部分の、人間として生きていくための“根っこ”を、いかに確かに、しっかり育てるかということではないでしょうか。

育てたい“根っこ”としては、次のようなものを挙げることができます。

- ・自ら伸びようとする意思
- ・自他の生命・人格を尊重する心
- ・早寝早起き、あいさつ、食事の習慣
- ・基礎的基本的学力
- ・困難に負けない忍耐力
- ・自己指導能力 など

これらの、“根っこ”が育つ土壌としての学校をつくるための一つの方法として、授業のユニバーサルデザイン化を挙げるすることができます。

一人一人の教育的ニーズを把握した適切な教育的支援は、障害の有無にかかわらず、すべての児童生徒の指導において必要です。分かる喜びや学ぶ意義を実感できない授業は児童生徒にとって苦痛であり、情緒の不安定をもたらす原因となることも考えられます。

分かりやすい授業づくりを進めるために授業のユニバーサルデザイン化では、次の5つのことを意識する必要があります。

1 構造化された板書と意図的な机間指導

注意書きやマーク、色チョーク使用などで構造化された分かりやすい板書を心掛ける。机間指導は、つまづいている子だけでなく、進んでいる子にも言葉かけやサインを送り学習意欲につなげる。

2 ねらいや授業内容、見通しの明確化

何を、どんな順番でやり、どう取り組み、どこで終わるのかなど、はっきり具体的に伝える。イラストや写真、プレゼンテーションソフトなどを活用し、視覚的に示す。

3 話し方の工夫

指示は、具体的に分かりやすくする。あいまいな指示やほのめかしはしない。

声の大きさ、抑揚、スピード、間など話し方などを工夫する。

4 肯定的な評価

できたことを認め、評価するとともに「こう言えばよかったと思うよ」「〇〇すればできるよ」と具体的に助言する。

5 やる気のある学級集団の育成

分からないから学ぶ、間違いは恥ずかしいことではない、一人一人に応じた学び方があるなど学級全体が一人一人の個性や違いを認め合える集団にしていく。

このようなことは、普段、無意識のうちに誰もが取り組んでいることです。しかし、ユニバーサルデザインの考え方に立った授業づくりを意識し、指導を振り返り、改善していくことが大切です。

いつの時代も変わらない教育原理として、「子どもは真似をして育つ、教師は姿で示して育てる」ということがあります。

日々努力している教師の姿は、子どもたちにとって目指す人間の手本であり、具体的モデルです。子どもたちから「さすが先生」と思われる存在であれば、学校は養分たっぷりの土壌といえるのではないのでしょうか。

平成25年度 教育総合センターの主な事業のお知らせ

今年度は、下記のとおり事業及び研修会等を予定しています。有意義な成果が上がるよう皆様のご理解とご協力をお願いします。

I 教職員研修事業

- 1 特別支援教育研修会 (5/29 水)
- 2 幼・保・小連携教育研修会 (6/4 火)
- 3 不登校児童生徒の理解を深める研修会
 - ① 保護者・教員対象 (6/8 土)
 - ② 教員対象 (8/2 金)
- 4 小中連携教育研修会 (未定)
- 5 学力向上研修会① (8/5 月)、② (未定)
- 6 教育セミナー① (7/30 火)、② (8月下旬)
- 7 仲間に学ぶ研修会 (8月上旬)
- 8 生徒指導研修会① (7/4 木)、② (8月下旬)
- 9 ふるさと教育研修会 8月中旬
- 10 3大学連携による教員研修会 (8/19 月)
- 11 学校経営研修会①7月下旬、②8月下旬

II 調査研究事業

- 1 小中連携・学力向上推進委員会 (委員 14名)
- 2 いじめ根絶対策研究委員会 (委員 8名)

III 教育相談事業

- 1 教育相談 (電話相談、来所相談、訪問相談)
- 2 適応指導教室「あさひ」
- 3 不登校児童生徒の理解を深める研修会
・ 保護者・教員対象 (6/8 土)

IV 国際理解教育推進事業

- ・ 外国語及び外国語活動に関する業務
ALT 4名、CIR 1名 各小中学校に配置

V 学校評価推進事業

- 1 自己評価の実施・公表
- 2 学校関係者による評価の実施
- 3 自己評価と学校関係者評価の結果の収集

VI 教育サービス事業

- 1 教育サービス
 - ① 教育資料の収集・提供、図書コーナーの充実
 - ② 広報活動による情報の提供
 - ③ 研究・研修の援助
 - ④ 生徒指導等に関する相談
 - ⑤ 科学作品展
 - ⑥ 教育論文・実践記録の募集・表彰
- 2 教科書展示会 (市立図書館で展示)
- 3 宿泊学習・修学旅行等期間中及び小中連携に関する業務における指導員の派遣

VII その他の事業

- 1 小中連携教育推進事業
- 2 氷見の学力向上フロンティア事業
 - ① 拠点校 (窪小、湖南小、上庄小、十三中、西條中) の設置
 - ② 学力向上研修会開催
 - ③ 学力調査問題の活用や授業改善の推進
- 3 「ひみっ子夢と希望」きらめき推進事業
- 4 氷見の教育基本方針推進事業
- 5 親学び推進事業
- 6 中学生ふるさと発見塾
- 7 理科大好きっ子実験教室
- 8 14歳の挑戦推進事業



運営委員会、調査研究事業の委員会紹介

<運営委員会について>

教育総合センターでは、センターが行う事業運営について審議し、他の教育関係諸団体との連絡調整を図り、センターがその目的を達し得ることができるように設置された委員会です。センター所長が委嘱した10名の運営委員で構成されています。第1回の運営委員会が4月23日（火）に開催され、下記の委員の方々から貴重なご意見をいただきました。できる限りご意見を取り入れて運営していきたいと考えています。

運 営 委 員 員（敬称略）

- ・委員長 山崎外美雄（窪小学校長 小学校長会会長）
- ・副委員長 湖東 政俊（北部中学校長 中学校長会会長）
- ・委員 浦山 博（朝日丘小学校長 小学校教育研究会会長）
- ・委員 仙城 徹仁（南部中学校長 中学校教育研究会会長）
- ・委員 佐原 孝信（西條中学校教頭 小・中学校教頭会会長）
- ・委員 加納 厚子（海峰小学校 小・中学校教務主任会会長）
- ・委員 坂田 和彦（朝日丘小学校 中堅教員）
- ・委員 山口千香子（上庄小学校 中堅教員）
- ・委員 森谷 信久（南部中学校 中堅教員）
- ・委員 新田 稔（北部中学校 中堅教員）

<調査研究事業について>

今年度の調査研究事業として「小中連携・学力向上推進委員会」「いじめ根絶対策研究委員会」を立ち上げて研究推進を行い、先生方の教育指導の援助になればと考えています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

小中連携・学力向上推進委員会

学力向上に向け、効果的な取組や小中連携教育の効果的な在り方について研究します。

今年度は、特に、小中相互の教科の単元配列や系統性を表した表や、学力向上に向けての小学校6年生を対象とした問題プリントを作成する予定です。

*****メンバーを紹介します*****

{◎委員長、○副委員長 敬称略}

- ◎上 隆義（十三中学校長） ○金原 礼子（久目小学校教頭）
- ・山崎 里美（朝日丘小学校） ・中野 聖子（比美乃江小学校）
- ・寺澤 小織（窪小学校） ・西 裕之（湖南小学校）
- ・中舘 篤子（上庄小学校） ・西田 実（明和小学校）
- ・圓佛 純子（海峰小学校） ・有澤由美子（灘浦小学校）
- ・伏喜美和子（南部中学校） ・石田 直人（北部中学校）
- ・秋田 恵策（灘浦中学校） ・梅田 寛（西條中学校）

いじめ根絶対策研究委員会

いじめの防止と解消に向けた効果的な取組方法について研究します。

*****メンバーを紹介します*****

{◎委員長、○副委員長 敬称略}

- ◎河上 昌俊（西條中学校長）
- 有島 洋之（比美乃江小学校教頭）
- ・表 克昌（宮田小学校）
- ・西田由紀夫（窪小学校）
- ・江村 拓之（十二町小学校）
- ・山口真沙恵（速川小学校）
- ・狩野美智代（北部中学校）
- ・堀田 俊宏（西部中学校）

今年度のメンバー紹介

よろしくお願ひします！

職名	氏名	主な担当事務
所長	加野 陽子	総括、管理
次長	濱田 義博	事業計画・運営、渉外等
生活指導主事	光安 淳子	生徒指導（研修、SC・SSW派遣）、ALTの派遣等
指導主事	栗原 紀子	学力向上プラン事業、氷見の教育基本方針事業等
指導主事	山本満里子	小中連携教育、国際理解教育、ALTの派遣調整等
教育相談訪問員、指導員	田中 順一 宮永 瑞子	教育相談、適応指導教室「あさひ」、専門機関との連携
指導員	椿原未来子	小中連携教育関係等
事務	能登真里奈	予算及び決算、旅行命令簿、文書収発及び整理保管等
外国語指導助手	アレックス・クラム ジェフリー・カオ シンシア・ヘレンディーン ローレン・シュウエグラ	中学校英語・小学校外国語活動指導、国際交流
主査（兼務）	泉澤 智秋	理科大好き「氷見っ子」育成事業
主査（兼務）	布尾 誠	氷見親学び学習推進事業
主査（兼務）	小谷 超	中学生ふるさと発見塾
主査（兼務）	釜田 孝恵	社会に学ぶ「14歳の挑戦」推進事業
SSW（市派遣）	木林美和子 飯田 郁美	家庭訪問等による相談活動 学校・家庭・関係機関等との連携・ネットワークの構築

※ 宿泊学習・修学旅行等期間中及び小中連携に関する業務に関して、前者には宮永指導員、後者には椿原指導員を派遣します。ご要望があれば教育総合センターへ申し込んでください。

